

泊村老人ホームむつみ荘広報

アシルとまり

アシルとはアイヌ語で新しいという意味です。

〒045-0202
古宇郡泊村大字茅沼村711番地3
社会福祉法人 黒松内つくし園
泊村老人ホーム むつみ荘
TEL (0135) 65-2255

発行責任者 施設長 高橋 英俊
編集発行 むつみ荘広報委員会

面会等について

当施設では、緊急時を除く入居者様への面会並びに外出・外泊を禁止、対面での面会を行わない事としております。LINE面会については、通常通り予約の

受付を行っておりますが、急な予約につきましては対応出来ない場合もございますので、事前予約をお願い致します。御家族の皆様には何かと御不便をおかけしておりますがご理解ご協力を宜しく
お願い致します。



桃の節句

今年も寄贈していただいたひな人形を1階ロビーや各ユニット等へ飾りました。1階のロビーには4つの段飾りが飾られ、来訪者の方から「素晴らしいね」と声を掛けて頂いています。利用者もひな人形を見ながら職員とお話しをされておりました。ユニットでは、お昼ご飯にちらし寿司が出され「ひな祭りと言えば、やっぱりちらしだね。最高においしかった」と喜ばれておりました。おやつに、ユニットでパンケーキを食べたり、甘酒を飲んだりとゆったりとした時間を過ごされておりました。



御先祖様に感謝を込めて…

春のお彼岸に各ユニットでは牡丹餅作りをしました。職員と一緒に「もうそんな時期なんだね」と話をしながら一つ一つ丁寧に作られておりました。作っている途中でつまみ食いをされる方もおり、「甘さもちょうどよくておいしいね」と初めは不安そうだった利用者も笑顔を見せて

くれました。作った牡丹餅はおやつとして出され、こし餡とつぶ餡の2種類共食べられる方もいるほど好評でした。美味しい牡丹餅を作ることで、春の到来を感じ、その喜びを御先祖様とも分かち合えた事と思います。



きらり居酒屋行事




3月24日養護きらりユニットでは、居酒屋行事が行われました。数年振りに行われた居酒屋に利用者はとても喜ばれていました。今回は昼食の時間帯での開催となりましたが、利用者からは「うどんが熱々で美味しかった」とメニューも好評でした。自分の好きなものを頼まれ「本当の居酒屋みたいで、雰囲気がいい」「お酒も飲めるし楽しい!」とほろ酔い気分でもとても楽しそうでした。



入居状況



【特養】 2023.3.27

市町村	入居	ショート
泊村	23名	
岩内町	14名	
共和町	6名	
寿都町	1名	
余市町	2名	
札幌市	1名	
平取町	1名	
黒松内町	1名	
積丹町	1名	
八雲町	1名	
	51名	0名

入居定員数60名
(ショートは空床利用)

むつみ荘では、入居等に関するご相談を随時受け付けております。入居に関するご質問・ご相談は、養護・特養共に【生活相談員】までお気軽にお問い合わせください。

【養護】 2023.3.27

市町村	入居	短期
泊村	20名	8名
共和町	6名	
余市町	1名	
札幌市	1名	
	28名	8名

入居定員数30名、短期10名



施設長雑感

新年度(2023年度)の始めに当たりご挨拶申し上げます。「光陰矢の如し」とおり、2013年の本施設の改築に伴い、指定管理者として当法人による施設運営も10年が経過しました。この間、利用者様やご家族の皆様をはじめ、地域の関係者の方々に支えられながら、業務を継続することができました。改めて、深く感謝申し上げます。引き続き2028年までの5年間、施設の運営を担うこととなりましたので、今後ともよろしくごお願い申し上げます。

さて、昨年度は新型コロナウイルス感染症の感染者は拡大の一途を辿り、本施設でも昨年11月~12月にクラスターが発生するなど、予防・拡大防止対応に追われましたが、幸いにも重症に陥る方はおらず、短期間のうちに終息させることができました。これも一重に、利用者様をはじめ、ご家族の皆様、泊村役場等関係機関の皆様のご理解とご支援によるものと考えます。また、昨今における社会経済活動の活性化などを鑑み、野外イベントや雪ほたるといった、施設全体での行事についても、徐々にではありますが再開することができ

ました。つきましては、本年5月から感染症法上の新型コロナウイルス感染症の取扱いが変わることを踏まえ、長期間に渡って自粛をお願いしていた対面による面会や地域の皆様との交流事業の再開をして参りたいと考えております。また、引き続き、利用者様の「個々の尊厳」と「暮らしの継続」を念頭に、①利用者様との信頼関係の深化、②安全で安心な施設づくり、③健全な施設運営、④地域貢献の4点を重点目標として、これらを実践し、「地域から親しまれ、選ばれる施設づくり」を邁進していく所存でございます。

終わりになりますが、本施設といたしましては、今後とも、利用者様及びご家族の皆様が、安心して当施設での生活を末永く続けていくことができますよう、強く決意いたしますとともに、関係者の皆様におかれましては、引き続き、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

施設長
高橋 英俊

